

今ある農地を活かし、

守り、残していくために

農業委員・農地利用最適化推進委員、決まる！

平田村農業委員任命書交付式が7月20日、役場で行われ、澤村和明村長から農業委員8人に任命書が交付されました。また、農業委員会総会も行われ、会長に村上信一さん（上北方）、会長職務代理者に三本松喜良さん（下蓬田）がそれぞれ選任されました。

その後、農地利用最適化推進委員委嘱状交付式が行われ、村上会長から農地利用最適化推進委員12人に委嘱状が手渡されました。



村上会長から農地最適化推進委員に委嘱状を交付

「農業委員会等に関する法律」の改正に伴う3つのポイント

① 農業委員会業務の重点化

農業委員会業務の重点は、農地利用の最適化の推進であること。

・担い手への農地利用の集積

・遊休農地の発生防止、解消の推進

・新規就農、企業等の農業参入の支援

② 農業委員の選出方法の変更

農業委員は従来の公職選挙法に基づく選任制度から、議会の同意を得ての任命制度に変更された。また、農業委員の過半数は認定農業者であること。

③ 農地利用最適化推進委員の新設

農業委員会が定めた区域ごとに推薦された方や公募による候補者の中から農業委員会が委嘱する。

遊休農地の発生防止や解消を推進するための農地パトロールや農地の集約化、新規参入の促進等、地域における現場活動を行う。

宮崎県から素牛導入!! 鹿児島県

今年度の優良基礎肉用雌牛導入事業（通称・県外導入）では、7月14日から18日までの5日間かけ、宮崎県の「都城家畜市場」、鹿児島県の「肝属中央家畜市場」で繁殖を目的とした雌牛9頭を購入しました。

今年の雌牛は主に宮崎県の「耕富士」が導入され、貸付決定された畜産農家には、7月21日と22日に夢みなみ農業協同組合畜産センターで引渡されました。



▲畜産農家に引き渡し

▲鹿児島県の肝属中央家畜市場（セリの様子）

農地利用最適化推進委員

7区  間野目秀夫 (東山)	3区  渡邊 英雄 (蓬田新田)	1区  舘 岩夫 (永田)
7区  矢吹 誠治 (下北方)	4区  上遠野 茂 (鴫子)	2区  石塚 一則 (打違内)
8区  矢吹 信雄 (中倉一)	5区  吉田 晴彦 (駒形)	2区  國井 隆志 (乙空釜)
8区  草野 武昌 (中倉二)	6区  二瓶 保衛 (西山二)	3区  宗像 六郎 (上蓬田)

農業委員

※議席番号順

⑤  駒木根 茂 (上蓬田)	①  志賀 義政 (西山一)
⑥  吉田 友一 (小平)	②  塩田 耕造 (九生滝)
⑦職務代理者  三本松喜良 (下蓬田)	③  國井 俊幸 (小松原)
⑧会長  村上 信一 (上北方)	④  阿部 長吉 (中倉一)

区域	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区
行政区	永田 小松原	下蓬田 打違内 乙空釜	上蓬田 蓬田新田	九生滝 鴫子	小平 駒形	西山一 西山二	東山 上北方 下北方	中倉一 中倉二

◎農地利用最適化推進委員は、18行政区を8区に分け、それぞれの区域で活動することになります。